

合格体験記

～2021年度～



生徒氏名 H.M

合格校 学習院女子中等科、富士見中学校、淑徳与野中学校

ご利用の進学塾 都内小規模塾

指導科目 4教科

家庭教師開始時期 2019年3月～2021年1月

◆生徒のコメント◆

坂田先生には最初、算数を教えてもらいました。そのおかげで安定はしていませんが比較的高い点数をとれていました。

しかし国語の成績は良かったり悪かったり波があったので国語の記述も指導してもらうようになると、私は記述が一番苦手だということに気付かされました。六年生になってからは記述を主に進めました。

先生からはちゃんと考えてない、文章から抜き出してるだけ、設問に答えていない、気持ちをパターンとして覚えるなどと注意され続け、途中、国語の記述の答えを見てズルしていたことがばれ、先生と親にとっても怒られたり、学女をあきらめた方がいいと何回も言われたりしましたが諦めませんでした。

ついに一月校の入試が始まりました。一月に入ってから先生には算理社を中心にやってもらいました。

栄東A日程を受けましたが落ちて、そこでスイッチが入ったと思ったら浦和明の星落ちました(笑)。

そこで本当にやばいと思いきさらにスイッチが入って二月一日までの二週間、死ぬ気で頑張りました。先生とは算理社の溝や不安なところを埋めていって、国語は先生に習った解き方を今まで以上に気を付けて解くと、今までとは比にならないほど良い点数が取れました。

そしてとうとう二月一日を迎えました。学女の国語はすべて記述ですが思ったよりすらすら解けました。他の教科もつかかかるとなく解け、無事(?)合格しました。(二月二日の香蘭女学校は合格に浮かれています落ちました。)

もし先生に教わっていなければ完全に落ちること確定でした。なかなか言うことを聞かない自分(本当に申し訳ない)に諦めず教えてくれて、受からせてくれた先生には本当に感謝しています。

ありがとうございました！

【これからの受験生へ】 ぜっっったいにズルして解答を見ようとししないでください。メリットないです。(自分の身につかないし、先生と親に怒られるし、まずすぐ(バ)れるし)見ないとは思いますが絶対です。あとすぐに諦めず最後まで粘ってください。そしたら必ず報われるはずです。頑張ってください！！

◆指導方針、指導内容に対する感想(保護者様)◆

坂田先生には、5年の2月より週1回、6年より週1回という頻度でお世話になりました。

娘の中学受験が、弱い自分と向き合い苦しみながら第一志望合格という目標に邁進出来たのも、ひとえに坂田先生のご指導あってのことでした。改めて厚くお礼申し上げます。

5年生では、それなり頑張っているように見えるのに結果が出ない算数を主に見ていただきました。

『頭を使ってよく考える』作業は大雑把な娘のテーマに成り得るわけですが、自分で説明できるくらい本当に理解しているか、深度に重きを置いて丁寧に教えて頂きました。最終的に娘にとって算数は勉強しやすいと感じるレベルまでなったようです。

6年生は新型コロナで通学・通塾もストップし、カリキュラムも迷走するという未曾有の事態でスタートしました。実力判定テストもない状況は受験生には苦しいものでしたが、先生がいらしたおかげで我が家はそういった不安は一切なく過ごすことが出来ました。勉強量の指摘やオンライン授業にはない頭痛がするくらい追い詰められて考える授業が、たくさんある時間の中で行えたのは逆に幸運に感じたものです。

ですが、娘が熱望する学習院女子の国語は大の苦手な記述のみ。わざわざ茨の道を不遜な態度と頑固さで突き進む娘に、先生はいろんな手段で、時には相当厳しく、そして最後まで娘を信じて伴走してくださいました。

いつになっても稚拙な文章しか書けないのは、親から見るともうそれが子供の限界なのだと諦めるところでしたが、『Hちゃんはテキストになめてやってるだけ。解く実力はある』と先生は何度も何度も向き合ってくださいました。実際なんとなく受かる気だった浦和明の星の不合格から、生まれ変わったように記述の内容がよくなりました……。

波を感じながらピークを2月1日に持ってくるという先生のプロフェッショナルさと、不合格で入試の怖さ知りながらも果敢に挑み、集中力を切らさなかった娘のラスト2週間。それを見て後悔のない納得できる受験体験が出来たと私は確信し、学習院女子の合格も頂き本当にうれしく思っております。

入試直前、先生の目の前で階段から落ちて肝を冷やしたのは、今ではいい思い出です……。

本当にありがとうございました。

◆教師からのコメント◆

Hさん、合格おめでとうございます！ このたけなわの回転が速ければ、楽に合格できる！と思ったのも束の間、ここからガンコHさんとの戦いが始まりました。物語文の苦手っぷりは、存か存かのものでしたが、そこからキツリと上げてくるところなどは、さすが、Hさん！！というものでした。

☆合格おめでとうございます☆